

平成30年度第1回熊谷市男女共同参画審議会概要

I 日 時 平成30年4月27日（金）午後2時から午後3時40分まで

II 場 所 男女共同参画推進センター「ハートピア」会議室

III 次 第

1 開会

2 委嘱状交付

3 市長挨拶

4 議題

(1) 会長及び副会長の選出について

(2) 平成29年度事業報告について

(3) 平成30年度事業計画（案）について

(4) 熊谷市男女共同参画推進センター利用状況について

(5) 次期「熊谷市男女共同参画推進計画」の策定について

(6) その他

5 閉会

IV 委 員（敬称略）

原田壽子、山内 恵、須長民子、杉田茂実、高木久美子、
大島貴子、河井好一、藤野佳子、澤田真弘、清水扶美江、
秋元留美子、加藤英明、濱田由範

（欠席）加藤道子、川村達也 （委員15名）

事務局 市民部長、男女共同参画室長、男女共同参画室職員

V 会議の概要

司会：男女共同参画室長

1 開会

欠席者の報告

2 委嘱状交付

市長から各委員へ委嘱状交付

* 委員自己紹介、事務局職員紹介

3 市長挨拶

少子高齢化、人口減少社会の中、我が国の持続的成長を実現し、社会の活力を維持していくためには、女性の能力をいかすことが不可欠である。

女性活躍推進法が全面施行され、女性活躍の実現に不可欠である働き方改革についても、今後取組を強力に進めていく必要があり、同時に男性の暮らし方、意識の変革についても、具体的取組を推進することが求められている。

「男女共同参画社会の実現」は、「女性にとっても、男性にとっても、生きやすい社会をつくること」である。本市が、将来にわたり、豊かで活力あるまちであり続けるためには、男女が互いに人権を尊重し、認めあい、支えあい、ともに責任を担い、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮することができる社会を実現していくことが、重要であると考えている。

事業報告、事業計画等の他、女性活躍推進法に基づく推進計画と一体とした次期「熊谷市男女共同推進計画」の策定について、御審議いただき、今後とも、熊谷市の男女共同参画の推進のため、御協力をお願いしたい。

4 議題

(1) 会長及び副会長の選出について

新たな委嘱となるため、富岡市長を座長に、委員の互選により、会長に原田委員、副会長に加藤（道子）委員を選出した。

以降の議事について、審議会規則第3条第1項の規定により、原田会長が進行。

(2) 平成29年度事業報告について

（事務局）

議事説明の前に、市の男女共同参画推進条例、審議会規則、女性活躍推進協議会設置要綱等説明。兼務する同協議会委員として、会議等において、女性の職業生活における活躍の推進についての御意見を願った。

平成29年度事業について、審議会の開催、男女共同参画社会実現に向けた啓発事業、社会活動への参加促進事業、DV相談等への対応、男女共同参画アンケート調査の実施等について、報告。

（意見、質問等）

（委員）

配信事業が性教育講演会として多く利用されている。性教育授業については、足立区の教育委員会に対し、都の教育委員会が指導するという話もあった。男子生徒女子生徒一緒の中学生を対象とした講演の内容はどのようなものか。

（事務局）

学校からの依頼を受け、助産師会にお願いしているものである。医学的側面よりも精神面を重視し、生きていること、支え合うことの大切さ、家族から愛されてここにいること、自己肯定感を高める講演をいただいている。併せて、男女共同参画についての啓発、思春期の相談窓口の案内を実施している。

(委員)

主催者と協議しながらの配信講座の利用となる。今後も配信講座の周知に努めていただきたい。

報告承認。

(3) 平成30年度事業計画(案)について

(事務局)

審議会の開催、男女共同参画社会実現に向けた啓発事業、社会活動への参加促進事業、DV相談等への対応、次期推進計画策定等、説明。フォーラムくまがやの講演(講師)について、委員の意見をいただいて調整を図っていく旨、併せて説明。

(意見、質問等)

(委員)

男女共同に関し講話を聴きたい方はいるが、フォーラムに人が集まるか不安もある。名の知れた方であれば多くの人に興味を持ってもらえる。

開局したFMくまがやを活用しての広報を提案したい。

(事務局)

FMくまがやについては、費用等確認し検討したい。

男女共同参画推進表彰について、これまでの受賞者等検討資料を送付させていただく。御意見、御提案をお願いしたい。

計画案承認。

フォーラム講師は、意見を集約し、今後、事務局で調整を依頼していく旨、承認。

(4) 熊谷市男女共同参画推進センター利用状況について

(事務局説明)

パスポートセンター開設により定員24人の一室となった会議室について、平成29年度利用率91.9パーセント、稼働率65.5パーセントである。平成30年度4月からは、パスポートセンター施設拡張に伴い、これまでの会議室を廃止、新規開設した定員78人の会議室を運営している。

報告承認。

(5) 次期「熊谷市男女共同参画推進計画」の策定について

(事務局説明)

計画期間は、平成31年度から平成40年度を計画期間とした10か年の計画で、中間年に見直しを行う。基本的な考え方として、「第2次熊谷市総合振興計画」の部門別計画であること、平成27年12月に閣議決定した「第4次男女共同参画基本計画」、平成29年3月に策定された「埼玉県男女共同参画基本計画」を勘案し策定する。「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に基づく推進計画を一体のものとして策定することとする。今後、各課の所管事業を見直し、体系立て、審議会に諮っていきたい。

(意見、質問等)

(委員)

市民にとってわかりやすく仕上げていただければと考えている。

推進計画の資料となるアンケート調査報告について、分析を含めまとめられている。子育てのニーズ、70代以上の男女共同に関する意識、男子学生、20歳代男性の意識、感想など、自由記述が興味深い。審議会等における女性登用率40パーセントを目標とする、推進プランの策定に生かしていただきたい。

(事務局)

計画策定に当たり、今後もお気付きの点について、御意見をお願いしたい。
議題承認。

(6) その他

(委員)

くまがや共同参画を進める会が東京都北区を訪問したと聞いている。

(委員)

北区の団体を訪問、意見交換を行った。男女共同推進計画の策定に関わるなど、積極的な活動をされている。また、区議会議員との意見交換を定期的に行っている。国立女性教育会館ヌエックの研修に毎年のように参加している方もいる。知識を深めていくことはよいが、それがどのように広がっていくのか、いかに啓発していくかが悩みと伺った。

(委員)

男女共同参画に関する全国会議に参加されるなど、熱心に活動している団体もある。男女共同参画に係る催し物のニュースを事務局からも審議会委員へ案内いただきたい。

5 閉 会

*傍聴人なし

問い合わせ先 (所管課)

男女共同参画室 電話048-599-0011